

令和5年度 高大連携授業（前期）授業要目<科目概要>
シラバス

■従来型授業

□単位取得予約型授業

実施形態	対面授業	大学等名	秋田大学
科目名 (サブID)	[12] デジタル社会における人間情報学 (人と人とのつながりを強くする最新情報技術)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	理工学部 数理・電気電子情報学科 教授 景山 陽一 (計4名)
授業概要	人間を中心とするデジタル社会を創るためには、ヒトに対する深い理解が必要です。ヒトに優しいAIやXRなどの最新技術について紹介すると共に、暮らしをより良くするためのアイデアと手段を一緒に考えたいと思います。		
授業方針	スライドと配付プリントにより講義します。		
会場・教室	秋田大学 手形キャンパス 理工学部5号館101講義室		
会場住所	秋田市手形学園町1-1		
欠席連絡先	大学コンソーシアムあきた事務局（秋田大学 総合学務課内）（平日9：00～17：00） 電話：018-889-2843 E-mail: conso@jimmu.akita-u.ac.jp		
授 業 計 画			
<p>【募集定員人数：40名】 先着順で募集を締め切ります</p> <p>第1講：「人に寄り添うデジタル社会の画像処理・機械学習」 秋田大学大学院 理工学研究科 教授 景山 陽一 ＜6月25日（日）9:30～11:00＞ 時間や距離を意識することのない、多様な幸せの実現をデジタル社会は目指しています。本講座では、情報の共有に加え、私たちの気持ちを理解するための画像処理技術や機械学習を用いた取り組みについて紹介します。</p> <p>第2講：「地域観光モバイルITサービスの基本原理・意義・未来イメージ」 秋田大学大学院 理工学研究科 教授 有川 正俊 ＜6月25日（日）11:10～12:40＞ 秋田大学で独自開発したスマートフォン用のまちあるきアプリの基本原理、意義、将来展望を紹介します。特に、GPS、地図、デジタルガイド、地域観光振興、思い出工学、データ駆動エコシステム、シビックプライドの観点から、地域観光モバイルITサービスの在り方をみなさんと一緒に考えます。</p> <p>第3講：「目は口ほどにものを言うーアイトラッキングの原理と応用ー」 秋田大学大学院 理工学研究科 教授 石沢 千佳子 ＜6月25日（日）13:20～14:50＞ 「人が何処を見ているのか」を調べる技術を「アイトラッキング」と言います。アイトラッキングはこれまで、心理学の実験や視線によるコンピュータ操作など、ある特定の目的で決まった使い方をすることがほとんどでした。本講座では、アイトラッキングの原理を紹介し、私たちの暮らしをより便利にするための活用方法について、みなさんと一緒に考えます。</p> <p>第4講：「メタバースが拓くデジタル秋田」 秋田大学大学院 理工学研究科 教授 水戸部 一孝 ＜6月25日（日）15:00～16:30＞ デジタルで世界が完結するメタバースは、輸送コストが高く人口密度の低い秋田県での暮らしと働き方を大きく変える可能性があります。本講座では、メタバースによる社会変革とそれを深化させる没入型技術について紹介します。</p>			
その他	昼食を持参してください。		
テキスト	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配付します。		
参考文献	授業の中で紹介します。		
関連科目	情報、生物、数学、物理、国語		